



リカレント教育のススメ ～最近、「学び」を深めていますか？～

新しい年を迎え、「心機一転何か始めたい」、「仕事に必要な知識を得たい」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今月は「リカレント教育」に焦点を当てます。

「リカレント教育」って？

「リカレント (recurrent)」とは、英語で回帰・復帰という意味で、一度、義務教育を終えて社会に出た人が、職業に必要な知識や技術を身に付けるために、再び教育を受けることを意味します。

生涯教育とはどう違うの？

「学ぶ」という点は同じですが、「生涯教育」は生涯にわたるあらゆる教育のことで、学校教育、社会教育、スポーツ活動、ボランティア活動等、幅広い学びを意味するのに対して、「リカレント教育」は仕事に生かすための知識や技術を学びます。

どうしてリカレント教育が必要なの？



寿命が長くなったことや、急速な技術革新の進展により、これまで「学校卒業→就職→定年でリタイア」という人生に変化が生まれています。仕事を辞めて留学したり、転職したり、起業したり、働き方も多様化する中で、学校を卒業してからも新たな知識や技術を学ぶことが求められています。

また、こうした学び直しは、生き方や働き方の選択肢を増やし、人生の幅を広げることにもつながります。まさに、一生勉強といえるでしょう。

リカレント教育おススメのサイト

リカレント教育も大学などで行うものから、オンラインで受講できるものまで様々です。

★マナパス

文部科学省事業で開設しているウェブサイト
文系・理系、通学・通信、金額、エリア等、希望する条件で検索することが可能です。



★gacco (がっこ)

NTTドコモグループが提供するオンライン動画学習サービス
日本最大級で、原則無料。基準を満たすと修了証ももらえます。



令和5年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ募集中！

内閣府男女共同参画局で、来年度のキャッチフレーズを募集しています。

テーマは「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた日本国内、国際社会へのメッセージ」。対象は15～20歳までの方で、1/10～2/24まで受付中です。

詳細は二次元
コードへ→



ジェンダー平等の扉を開いた偉人紹介

Vol.7

ジェンダー平等に尽力した日本の偉人をご紹介します

たかむね いつえ
高群 逸枝 (1894～1964)

詩人、女性史学研究家。

子どもの頃の成績は抜群。ただ、破天荒な性格ゆえ学校や職場でトラブルになりながらも、自身の四国遍路を綴った紀行文が話題となった。新聞に投稿した短歌が評判になり、詩人として頭角を現した。

また、女性解放運動に取り組み、生涯で数多くの著書を執筆。家父長的家制度のあり方に一石を投じるものとなり、日本女性史学の礎を築いた。



今月知っておきたい言葉

家父長制

一家の長である家長（男性）が、家族に対して、絶対的な支配権を持つ家族制度。また、このような原理に基づく社会の支配形態。

男性優位の考え方にに基づき、女性や子どもは男性の所有物と考えられた。

古代ローマや、大日本帝国憲法下の日本に見られる。



新着図書のご紹介



パレア松本には図書コーナーがあります。どなたでも自由に本を読んだり、借りたりすることができます。



『妻はサバイバー』（永田豊隆著、朝日新聞出版、2022年）

摂食障害の妻との生活を綴った壮絶な記録。著者はただでさえ多忙な記者。まだ「摂食障害」という言葉が一般的ではなかった頃から、昼夜問わず妻を支えてきた日常には、思わずため息がもれてしまいます。そして、「あとがき」の最後の一文に思わず涙がこぼれます。本屋大賞ノミネート作品。

『ママにはならないことにしました』（チェ・ジウン著、晶文社、2022年）

子どもを産まないことを選択した韓国の17人の女性たちに、そのいきさつや本音をインタビューした内容をまとめた本。日本と同様に、子どものいない結婚生活が不完全とみなされがちな女性たちはどんな気持ちなのか。そこには一言では語れない孤独と苦しみがありました。NHKで番組化された一冊。



このニュースレターは、松本市公式ホームページでも見ることができます。

Facebook、Twitter もやっています！

松本市女性センター



<編集・発行>

松本市 人権共生課（松本市女性センター）

〒390-0811

松本市中央 1-18-1 Mウイング3階

TEL 0263-39-1105 /FAX 0263-37-1153

✉ kyousei@city.matsumoto.lg.jp